

グラフィカルウィンドウを使ってマスタを作ってみよう

アスプローバ株式会社 2008 年 7 月(Ver.6)版 http://www.asprova.com/jp/engineer_jp/

グラフィカル製造 BOM とは

Ver.6.1.0 にグラフィカル製造 BOM ウィンドウが追加されました。 グ ラフィカル製造 BOM ウィンドウとは、下図のように製造 BOM をグラフ ィカルに表示し、その上で編集もできるウィンドウのことです。



▲図1 グラフィカル製造 BOM ウィンドウ(サンプル1のマスタ)

従来のマスタメンテナンスは、スプレッドシート形式の製造BOMテ ーブルウィンドウで行なうことになっていましたが、今後は用途に応 じて2つのウィンドウを使い分けることができます。

グラフィカル製造 BOM ウィンドウのメリット
①部品表のつながりが一目で分かる。
② 部品表のつながりの変更が容易。
③初心者でも簡単に使える。
製造 BOM テーブルウィンドウのメリット
① Excel と同じ使い勝手で、コピー&ペースト、オートフィルなど
ができて、追加、変更、削除の繰り返しの操作がしやすい。
② 文字列の検索、置換が容易。

マスタを作ってみよう

挿入	×
- グラフィカル表示(G)	
削除(<u>D</u>)	
⊐ピー(<u>C</u>)	
貼り付け(<u>A</u>)	
新規品目①…	
工程順ソート(S)	
プロパティ定義(<u>P</u>)	
フィルタ①	•

それでは、さっそくグラフィカル製造 BOM ウインドウを使って、マスタを追 加してみましょう。グラフィカル製造 BOM ウィンドウの起動方法は、製造 BOM テーブルウィンドウの新規追加 行の上の右クリックメニューなどから起 動できます。

 ■ 図2 製造BOMテーブルの右クリックポッ プアップメニュー

ここでは、ためしにサンプル1のマスタを作ってみます。



オレンジ色のボックスは品目なので、ここに品目コードを入力しま す。そのあと、「工程の挿入(前)」ボタンを押します。(▼図4)



グラフィカル	↓製造BOM					
	工程: 材料混合		工程: 充填		工程:検査	製品A
	資源: 混合1	重なり方法: ES 重なりMIN: 60	資源: 充填1	重なり方法: ES 重なりMIN: 60	資源: 検査1	自動補充フラグ: いい
工程の)挿入(前)	工程の挿入(後)	原料の追加	副産物の追加	削除	詳細表示切替
合流工	躍の挿入	分岐工程の挿入		使用指図の追加	タスクセレクタの追加	スプレッドシート表示

第2工程は、資源が2つあるので、「使用指図の追加」とボタンを押し、 資源コードを設定します。(▼図8)

	V 委進DOM					
			工程: 充填		-	
	上程: 材料混合 溶液: 混合1		資源: 充填1		上程: 検査 溶源: 検査1	■ 製品A
		重なり方法: ES 重なりMIN: 60	資源: 充填2	重なり方法: ES 重なりMIN: 60	and the second	自動補充フラグ: いいえ
工程の)挿入(前)	工程の挿入(後)	原料の追加	副産物の追加	首項	除詳細表示切替
合流工	程の挿入	分岐工程の挿入		使用指図の追加	タスクセレク	ゆの道加 スプレッドシート表示

ここでは、第一工程から登録していますが、「工程の挿入(前)」「工程 の挿入(後)」ボタンがありますから、最終工程からでも登録可能です。 (もちろん、途中工程からも登録可能です。)

そして初工程に原料の入力指図を追加します。(▼図9)



あとは能力値や段取り時間を設定しますが、方法はいくつかあり ます。1つ目の方法は、資源をクリックすればプロパティウィンドウが 連動して、能力値を設定するタブが表示されます。

~	プロパティ	値	説明
ī	Ęм	М	
	- 前段取り		前段取り時
	— 製造		製造時間を
	└── 後段取り		後段取り時

|||▲|▶|| 基本 À 設定 À タスク 〈リンク À タスク資源量 À 共通 À 内部 À ▲図10 グラフィカル製造BOM上の資源をクリックしたときのプロパティウィン ドウ。

資源をダブルクリックすれば、プロパティウィンドウがポップアップ してきます。もう1つの方法は、「スプレッドシート表示」ボタンを押し て、連動する製造BOMテーブルウィンドウを表示し、ここで入力する 方法です。



▲図11 連動表示。選択箇所を変えると、もう1方のウィンドウも連動する。

以上でサンプル1のマスタが完成します。このように、グラフィカル 製造BOMウィンドウ内に埋め込まれたボタンを使用し、工程や使用 指図、原料の追加ができますが、そのほかには以下のボタンが用意 されています。

副産物の追加	工程セレクタの追加
削除	タスクセレクタの追加
合流工程の追加	詳細表示切替
分岐工程の追加	

ドラッグ&ドロップで工程をつなぎ変える

_____ 工程のつながりを表す矢印は、ドラッグすることができ、簡単に直 線工程を合流工程に変えることができます。



▲図12 ドラッグ&ドロップで合流工程を作成したところ。





▲図 12 新規品目追加ダイアログ

上記の作成方法以外に、製造BOMテーブル上の右クリックメニューにある「新規品目」ダイアログから、テンプレートを指定して作成できます。

🎦 グラフィカル製造BOM					0 = 0 3
工程:	#+++++ F0	工程: 資源:		工程: 資源:	
	重なりMINE		重なり MIN: 重なり MIN:		自動補充フラグ: いいえ
工程の挿入(前)	工程の挿入(後)		副産物の追加		詳細表示切替
合流工程の挿入	分岐工程の挿入	工程セレクタの追加	使用指因の追加	タスクセレクタの這加	スプレッドシート表示

▲図13 OK(グラフィカル製造BOMへ)ボタンを押した後。

ダイアログから、「OK(グラフィカル表示へ)ボタンを押すと、下図のように空の工程が追加されます。あとはこの上で続きを設定します。

原料から製品までつなげて表示

サンプルJのマスタを確認してみます。サンプルJは、自動補充生 産機能のサンプルです。

<u>ヘルプ</u>「J:自動補充清算」(HelpNo.:815000)

既存の製造BOMを確認する場合は、製造BOMテーブルや品目 テーブルの上の右クリックポップアップメニューから開きます。 グラフィカル製造BOMは、複数の階層の品目も1つの画面に表示 できるため、自動補充の設定も表示しながら部品表を確認できま

ひラフィカル製造BOM							
D North LLTT. 1	工程: P1 資源: M1	No North Contraction	工程:P3 資源:M3	— B1		工程: P4 資源: M4	
数量比率: 1 1動補充フラグ: いいえ		数量に早、0 自動構充フラグ: はい 製造ロットサイズMAX: 50 製造ロットサイズMIN: 10 製造ロットサイズUNIT: 10		自動補充フラグ 製造ロットサイス 製造ロットサイス 製造ロットサイス	: (d() (MAX: 10 (MIN: 5 (UNIT: 5		自動補充フラヴ: いいえ
工程の挿入(前)	工程の挿入的	原料の追加	副産物の				詳細表示切替
合流工程の挿入	分岐工程の挿2		使用指图的				スプレッドシート表示

▲図16 サンプルJの品目Bから見たマスタ

このほか、操作中はカーソルキーで隣りのコントロールに簡単に 移動できるようにするなど、使い勝手が良いものになるようにしてあり ます。ぜひ一度、ご利用ください。

お問合せ先	
アスプローバ株式会社 Tel: (03)5498-7071 Web: http://www.asprova.jp	Fax: (03)5498-7072